

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年09月10日

計画の名称	村山市における安心で快適な下水道整備															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	村山市															
計画の目標	下水道事業計画区域の見直しにより、下水道整備率の向上を図る。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		11	A	11	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	下水道利用可能な区域の割合(下水道整備率)を87%(R2)から89%(R6)へ増加。			
	下水道利用可能な区域の割合	87%	88%	89%
	下水道処理区域面積 / 下水道事業計画区域面積			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 汚水）	-	下水道事業計画見直し	計画見直し業務	村山市	■					1		-
	A07-002	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 汚水）	-	下水道事業計画見直し	計画見直し業務	村山市					■	10		-
											小計						11		
											合計						11		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係課で、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、その結果を踏まえて今後の事業計画を検討することとした。	令和7年度
	公表の方法
	市のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	1. 下水道事業計画の見直しにより、下水道整備率が87.3%（R2当初）から89.7%（R6末）になった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後は、経済性を勘案し、宅地開発等に対応した効率的かつ適正な整備を進め、良質な居住環境の提供を図っていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理区域面積 / 下水道事業計画区域面積		
	最 終 目標値	89%	順調な事業進捗だった。
	最 終 実績値	89%	